



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 10月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel 0289-75-4021
令和3年10月発行
文責：後藤 勝浩



★みなみ小ホームページへ

「和して同ぜず」

どこかで聞いたことのある言葉だと思いますが、中国の故事成語です。
「君子は和して同ぜず。小人は同じて和せず。」という文章が続きますが、これは『論語』に書かれてある言葉です。『論語』は、今から2500年も前の書物です。

孔子が君子の協調のしかたについて、「お互いに助け合いながらも、むやみに同調して従ったりはしないものだ。」と述べた言葉から、この語ができたと言われています。

「和」とは、主体性をもちながら、他人と親しく交わり助け合うこと。

「同」は、自分の考えもないままに、ただ他人の言動に同調すること。



“人と協力して、調和を保って行動するが、むやみやたらに人に従ったりはしないほうがよい”という意味の「和して同ぜず」という言葉。協調性をもちながらも、自分の考えをしっかりともち表現することの大切が求められる現代と通じるものを感じます…

本校の育てたい資質・能力

●本校では、以下の3つの資質・能力を身に付けさせることを目標に、教育活動を展開しております。2学期にはたくさんの行事もあり、子供たちが大きく成長できる時期でもあります。ご家庭でも、お子さまの成長を認め励ます言葉をかけていただきますようお願いいたします。

A：意欲的に学ぶ力 【特に、聞く・表現する力の育成】	★毎時間の授業を中心に、先生や友達の話をしっかり聞き、自分の考えを発表する力を育てます。
B：自分もまわりの人も大切にする力 【自己肯定感の育成】	★ピアサポート活動や各行事への主体的に協力して取り組ませることで、自己肯定感を育てます。
C：ねばり強く最後までやりとげる力	★運動会や持久走大会をはじめ、毎日の学校生活を通して、最後まであきらめずにやりとげる力を育てます。

PTA ボランティア清掃では、大変お世話になりました。

10月3日（日）のPTA ボランティア清掃（奉仕作業）では、大変お世話になりました。45名の保護者の皆様、24名の地域の皆様（環境整備ボランティアの皆様）が参加してくださり、敷地内を見違えるようにきれいにしてくださいました。

おかげ様で、気持ちのよい整った環境の下で、子供たちが伸び伸びと学校生活を送っています。



学力の向上を目指して

●本校では、栃木県教育委員会の学力向上コーディネーターの学校訪問を年8回受けながら、先生方の授業改善に生かし、子供たちの学力向上につなげようと努力しています。学校として「自分の考えをもち、伝え合う児童を育成する。」という目標を掲げ、それに向かって2学期も研究授業を重ねています。



【6年生：学級会】



【2年生：算数】



【1年生：国語】

生活科見学に行ってきました。【2年生】

●10月5日（火）、2年生が生活科見学に出かけました。久しぶりの校外学習に、子供たちも笑顔で出発しました。鹿沼市立図書館本館では、職員の方から説明を聞いた後、一人2冊ずつ本を借りました。その後、新鹿沼駅から楡木駅まで、自分で切符を買って電車の乗車体験を行いました。



応援団、がんばってます。

●10月21日（木）の運動会に向けて、毎日の練習に熱が入っています。特に、応援団の練習では6年生がリーダーシップを発揮しており、今年も力強い応援合戦を披露することができそうです。登校時のあいさつも、大きな声で元気よくあいさつする姿が見られ、うれしく思います。



外部講師から学んでいます。

★2学期も新型コロナウイルスの感染防止に努めながら、学習を進めていますが、少しずつ外部講師を招きながら幅広い学習ができるように努力しているところです。

鹿沼市自然観察会の方から3年生と5年生が総合的な学習で自然を学んだり、北押原小学校の栄養教諭を招いて5年生が小児生活習慣病健診の事後指導をしていただいたりしながら、学びを広げています。



とちぎ国体への協力

★国体推進室より預かり育てていたお花を、引き渡しました。6年生や自然愛護委員会の児童が、一生懸命にお世話をしてきたお花です。来年のとちぎ国体の会場で、本校児童が育てたお花【プランター】をご覧ください。

